



新年度を迎えて

校長 おぎはら 荻原 ひろし 洋

2年目の校長の荻原でございます。今年度もよろしくお願いいたします。

令和4年度（創立54年目）4月7日に63名の新入生を迎え、全校生徒160名でのスタートとなりました。入学式は、体育館で新入生、新入生保護者、2年生が参加、3年生は教室でのオンラインでの参加での実施でした。新入生のマスク越しですが、呼名の「はい」という元気な返事が聞こえてきました。

今年度も、コロナ禍ではありますが、感染症対策を講じながら、教育活動を進めていきます。生徒のみなさんは、この新しいスタートにどんな目標をたてましたか。大きな節目である、4月のこのタイミングで、新しいことにチャレンジしたり、昨年度の反省を生かしたり、それぞれの「目標」を立てたことと思います。

「目標」を立てたら、達成するためには何をしたらよいかを決めて、実行に移してください。例えば、勉強をがんばる人は、毎日1時間勉強する。運動をがんばる人は、毎日30分走る、100本素振りをする等。毎日できることを考えましょう。

「継続は力なり」です。目標を達成するためには、小さなことの積み重ねが何より大切です。どうしても、大きな成功をおさめようとする、大きなことをしなければいけないと考えてしまうかもしれません。しかし、そうではなくて、小さなことを積み重ねることが、大きな成功へと続いていきます。さあ、今日から始めよう。

我々教職員は、その夢や目標に向かって進んでいく生徒一人一人を全力で応援していきたいと思えます。

保護者の皆様並びに地域の方々、今年度も教職員一丸となり、全力で教育活動に邁進してまいります。ご理解とご協力、ご支援をお願いいたします。

生命の安全教育月間（毎年4月）

「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」（令和2年6月11日）において決定された、対策強化の方針を受けて、千葉市では子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないよう、教育・啓発活動の充実、相談を受ける体制の強化を進めています。毎年4月を「生命の安全教育月間」とし、子どもたちに①生命（いのち）の尊さやすばらしさ②自分を尊重するし大事にすること（被害者にならない）③相手を尊重し大事にすること（加害者にならない）④一人一人が大事な存在であること（傍観者にならない）を発信しています。ご家庭でも折に触れてお話いただけるとありがたいです。

ギャラリーさいわい

学校の風景を毎月お届けします。



今年も生徒たちの新しいスタートを彩るように、花々が校庭のそこそこに咲き誇っています。さて、学校のどこに咲いた何というお花でしょう？ 生徒のみなさんはいくつわかりますか？